

# ハイブリッド型RIMS共同研究のシナリオ例

## クローズ版(標準ミーティング)

会場420  
待機室あり

RIMS共同研究(グループ型A)  
遠隔講演者→共同ホスト当日指定方式のみ

代表者	全体の責任者、AV操作卓の操作
司会者	司会進行、Zoomオペレーターと協働(遠隔参加者の状況確認など)
ZoomオペレーターA	ZoomPC操作(ホスト:共同ホスト指定、前後カメラ切替、質疑応答対応)
ZoomオペレーターB	ZoomPC操作(共同ホスト:待機室の入室承認、質疑応答対応)
カメラコントローラー	現地講演者の追尾撮影

### プログラム

10:00	講演者A: 現地でスライド講演
10:30	講演者B: 遠隔画面共有講演
11:00	講演者C: 現地で遠隔画面共有講演

#### ●事前準備

RIMS担当者	ミーティングを開く
代表者	RIMS担当者と420で打合せ ハイブリッド型の機器セッティング(簡易説明書あり)
ZoomオペレーターAB	ミーティングに参加する
RIMS担当者	ZoomオペレーターAを入室承認しホストを委譲する
ZoomオペレーターA	ZoomオペレーターBを入室承認し共同ホストにする
ZoomオペレーターB	遠隔参加者を入室承認する(随時)

#### ●講演A準備(現地スライド講演の場合)

ZoomオペレーターA	ZoomPCの映像入力を「後カメラ」(AW-UE70)にセット
講演者A	現地でスライド講演の準備
代表者(講演者)	AV操作卓「HDMI2(現地)」に切り替え
カメラコントローラー	講演者を撮影
代表者・司会者	サブスクリーンで遠隔参加の状況を確認 (声が届いているか確認→挙手、チャット等)

10:00 講演A開始

#### ●講演A終了、質疑応答

司会者・ZoomオペレーターAB	サブスクリーンやZoomPCで遠隔での質問希望者を確認
ZoomオペレーターA	質問者のミュート解除
ZoomオペレーターB	遠隔参加者を入室承認する(随時)

#### ●講演B準備(遠隔講演の場合)

ZoomオペレーターA	ZoomPCの映像入力を「前カメラ」(PTZpro2)に切り替え
ZoomオペレーターB	講演者Bを共同ホストにする
講演者B	遠隔講演の準備
代表者	AV操作卓「HDMI1(遠隔)」に切り替え

10:30 講演B開始

#### ●講演B終了、質疑応答

司会者・ZoomオペレーターAB	サブスクリーンやZoomPCで遠隔での質問希望者を確認
ZoomオペレーターA	質問者のミュート解除
ZoomオペレーターB	遠隔参加者を入室承認する(随時)

#### ●講演C準備(現地で遠隔共有講演の場合)

ZoomオペレーターA	ZoomPCの映像入力を「後カメラ」(AW-UE70)にセット
講演者C	ミーティングに参加する
ZoomオペレーターB	講演者Cを共同ホストにする
講演者C	現地で遠隔講演の準備
代表者(講演者)	AV操作卓「HDMI1(遠隔)」に切り替え

11:00 講演C開始

#### ●講演C終了、質疑応答

司会者・ZoomオペレーターAB	サブスクリーンやZoomPCで遠隔での質問希望者を確認
ZoomオペレーターA	質問者のミュート解除
ZoomオペレーターB	遠隔参加者を入室承認する(随時)

#### ●全講演終了

代表者	ハイブリッド型の機器クロージング(簡易説明書あり) RIMS担当者に終了連絡
-----	-------------------------------------------

# ハイブリッド型RIMS共同研究のシナリオ例

## オープン版(ウェビナー利用)

会場420  
待機室設定なし

RIMS共同研究(公開型)  
遠隔講演者→パネリスト当日昇格方式推奨

代表者	全体の責任者、AV操作卓の操作
司会者	司会進行、Zoomオペレーターと協働(遠隔参加者の状況確認など)
ZoomオペレーターA	ZoomPC操作(ホスト:パネリスト昇格、前後カメラ切替、質疑応答対応)
ZoomオペレーターB	ZoomPC操作(共同ホスト:パネリスト昇格、質疑応答対応)
カメラコントローラー	現地講演者の追尾撮影

### プログラム

10:00 講演者A: 現地でスライド講演  
10:30 講演者B: 遠隔画面共有講演  
11:00 講演者C: 現地で遠隔画面共有講演

#### ●事前準備

RIMS担当者  
代表者

ウェビナーを開く  
RIMS担当者と420で打合せ  
ハイブリッド型の機器セッティング(簡易説明書あり)

ZoomオペレーターAB  
RIMS担当者  
ZoomオペレーターA

ウェビナーに参加する  
ZoomオペレーターAをパネリストに昇格しホストを委譲する  
ZoomオペレーターBをパネリストに昇格し共同ホストにする

#### ●講演A準備(現地スライド講演の場合)

ZoomオペレーターA  
講演者A  
代表者(講演者)  
カメラコントローラー  
代表者・司会者

ZoomPCの映像入力を「後カメラ」(AW-UE70)にセット  
現地でスライド講演の準備  
AV操作卓「HDMI2(現地)」に切り替え  
講演者を撮影  
サブスクリーンで遠隔参加の状況を確認  
(声が届いているか確認→挙手、チャット等)

10:00 講演A開始

#### ●講演A終了、質疑応答

司会者・ZoomオペレーターAB  
ZoomオペレーターA

サブスクリーンやZoomPCで遠隔での質問希望者を確認  
質問者のミュート解除

#### ●講演B準備(遠隔講演の場合)

ZoomオペレーターA  
ZoomオペレーターB  
講演者B  
代表者

ZoomPCの映像入力を「前カメラ」(PTZpro2)に切り替え  
講演者Bをパネリストに昇格  
遠隔講演の準備  
AV操作卓「HDMI1(遠隔)」に切り替え

10:30 講演B開始

#### ●講演B終了、質疑応答

司会者・ZoomオペレーターAB  
ZoomオペレーターAB

サブスクリーンやZoomPCで遠隔での質問希望者を確認  
質問者のミュート解除

#### ●講演C準備(現地で遠隔共有講演の場合)

ZoomオペレーターA  
講演者C  
ZoomオペレーターB  
講演者C  
代表者(講演者)

ZoomPCの映像入力を「後カメラ」(AW-UE70)にセット  
ウェビナーに参加する  
講演者Cをパネリストに昇格する  
現地で遠隔講演の準備  
AV操作卓「HDMI1(遠隔)」に切り替え

11:00 講演C開始

#### ●講演C終了、質疑応答

司会者・ZoomオペレーターAB  
ZoomオペレーターAB

サブスクリーンやZoomPCで遠隔での質問希望者を確認  
質問者のミュート解除

#### ●全講演終了

代表者

ハイブリッド型の機器クロージング(簡易説明書あり)  
RIMS担当者に終了連絡

# ハイブリッド型RIMS共同研究のシナリオ例

## 簡易版(ウェビナー利用)

会場420  
待機室設定なし

RIMS共同研究(公開型)  
遠隔講演者→パネリスト**事前招待**方式のみ

代表者	全体の責任者、AV操作卓の操作
司会者	司会進行、遠隔参加者の状況確認など
—	—
—	—
カメラコントローラー	現地講演者の追尾撮影

### プログラム

10:00 講演者A: 現地でスライド講演  
10:30 講演者B: 遠隔画面共有講演  
11:00 講演者C: 現地で遠隔画面共有講演

#### ●事前準備 RIMS担当者

会場のZoomPCでウェビナーを開く  
(遠隔講演者は事前にパネリストで招待済み)  
(RIMS担当者2もパネリストで招待、不測の事態に備える)  
ZoomPCの映像入力を「後カメラ」(AW-UE70)にセット(以後固定)

#### ●講演A準備(現地スライド講演の場合)

講演者A 現地でスライド講演の準備  
代表者(講演者) AV操作卓「HDMI2(現地)」に切り替え  
カメラコントローラー 講演者を撮影  
代表者・司会者 サブスクリーンで遠隔参加の状況を確認  
(声が届いているか確認→挙手、チャット等)

10:00 講演A開始

●講演A終了、質疑応答 ※遠隔の質疑応答はなし(Zoom操作をしないため)

#### ●講演B準備(遠隔講演の場合)

講演者B 遠隔講演の準備(パネリストとして招待済み)  
代表者 AV操作卓「HDMI1(遠隔)」に切り替え

10:30 講演B開始

●講演B終了、質疑応答 ※遠隔の質疑応答はなし(Zoom操作をしないため)

#### ●講演C準備(現地で遠隔共有講演の場合)

講演者C ウェビナーに参加する(パネリストとして招待済み)  
代表者(講演者) 現地で遠隔講演の準備  
AV操作卓「HDMI1(遠隔)」に切り替え

11:00 講演C開始

●講演C終了、質疑応答 ※遠隔の質疑応答はなし(Zoom操作をしないため)

#### ●全講演終了 代表者

RIMS担当者に終了連絡